

## 相談窓口のご案内

弊社商品をご購入ありがとうございます。製品の使い方相談、修理相談については下記の窓口をご利用ください。  
なお、修理をご依頼される際は、「取扱説明書」に記載の「こんなときは／故障かな?と思ったら」などを一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名(表紙右上表示)、②お買い上げ日、③お買い上げ販売店、④故障症状、⑤症状によっては製品と一緒に動作確認させていただく場合がありますので、製品を近くにご用意ください。具体的な症状をご確認の上ご連絡ください。

※出張での使い方の説明、修理はおこなっていませんので、ご了承ください。

ホームページで  
製品サポート情報や、お問い合わせについてご覧いただけます。  
<http://www.tohshoh.jp>

## 使い方／修理相談窓口

電話 048-997-2244

FAX 048-997-2082

受付時間 月～金 9:30～17:30 休業日 土・日・祝日

株式会社とうしょう カスタマーサービス  
〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根1442-1

## 保証書

品名	スピードコントロール機能付 ポータブルCDプレーヤー (充電式)	型名	PCD-504
お客様	お名前 ご住所 電話番号 ( )		
お買い上げ日	年 月 日	取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間 (お買い上げ日より)	本体1年 (但し消耗品は除く)		

### 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。なお、出張修理はおこなっておりません。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
  - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - ②お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷。
  - ③火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障及び損傷。
  - ④異常電圧、電気の供給トラブル等に起因する故障及び損傷。
  - ⑤用途以外で使用した場合の故障及び損傷。
  - ⑥本書のご提示がない場合。
  - ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

〈製品部品の保有期間〉 部品保有期間は製品製造終了から6年間です。

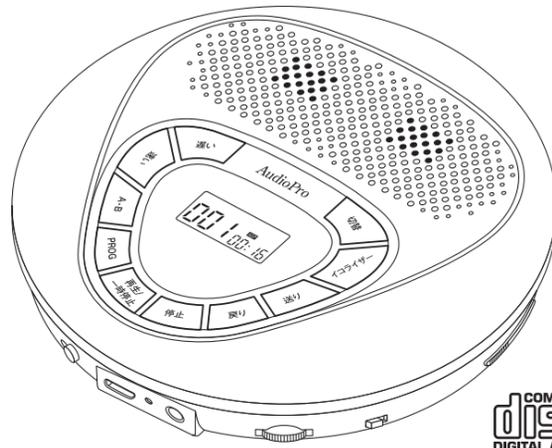
※一年間は無料修理をおこないます。但し、お買い上げより1カ月間過ぎての修理依頼に関して、弊社への送料はお客様ご負担にてお願いします。なお、修理完了後の送料は弊社負担にて発送させていただきます。

型名：PCD-504

## スピードコントロール機能付 ポータブルCDプレーヤー (充電式) 取扱説明書 (保証書付)

## ご使用前に必ずお読みください

このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」をごらんください。



### 仕様

チャンネル数	2チャンネルステレオ
再生可能ディスク	CD/CD-R/CD-RW/MP3/HDCD
microSDカード	最大32GB
実用最大出力	1W×1W 8Ω
出力端子	ヘッドホン出力 3.5mmステレオミニジャック
電源	DC5V/1A DC3.7V
バッテリー	リチウムイオンポリマー 3.7V/1400mAh
消費電力	約1.5W
本体サイズ	約141×141×29mm
質量	約256g
●充電 約4時間充電	●再生時間 イヤホン使用時 CD 約8時間/microSD 約14時間 スピーカー使用時 CD 約4時間/microSD 約7時間 (使用状況により異なります)

輸入元：株式会社 とうしょう 〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根1442-1 カスタマサポート：048-997-2244

## 安全上の注意

絵表示について この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
<b>絵表示の例</b>		
		△記号は注意(注意・警告・危険を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
		○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
		●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。)が描かれています。

### 警告

- 本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。
- ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ACアダプターをコンセントから引き抜くときは、ACアダプターを持って引き抜いてください。火災・感電の原因となります。

- 本器の裏側カバーをはずしたり、本器を改造したりしないでください。また、本器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



- 表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。ACアダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



- ACアダプターのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり)引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。



- 万一、異物が本器の内部に入った場合は、まず、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。(特にお子様がいるご家庭ではご注意ください。)



### 注意

- 直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 長時間使用しない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります。

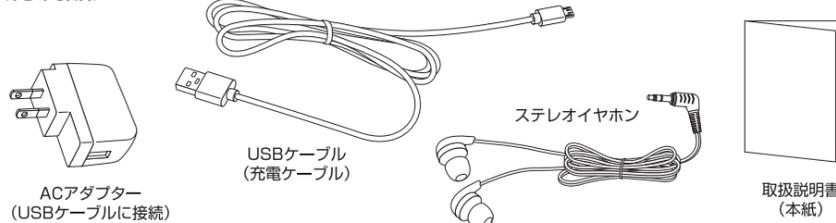


- 湿気やほぐりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所(調理台や加湿器のそば)に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- ACアダプターは付属のもの以外を使用しないでください。火災・感電の原因となります。

### 〔付属品〕



## こんなときは／故障かな?と思ったら

●故障かなと思ったら、まず以下の項目をご確認ください。

症状	ここをお確かめください
音が出ない 音が途切れる	●音量は十分ですか? ●電池への充電は十分されていますか? ●イヤホンが挿入されていますか? ●ACアダプター、USBケーブルなどの接続を確かめてください。
CDの再生ができない	●本機で使用できないCDではありませんか? ●CDの裏表が間違っして挿入されていませんか? ●CDが汚れていませんか?
microSDカードが再生ができない	●本機で使用できないmicroSDカードではありませんか? ●microSDカードを奥まで正しく挿入されていますか?
音飛びがおこる 音揺れがする	●CDに大きな傷やそりはありませんか? ●音量が大きすぎませんか?

## 日常のお手入れ

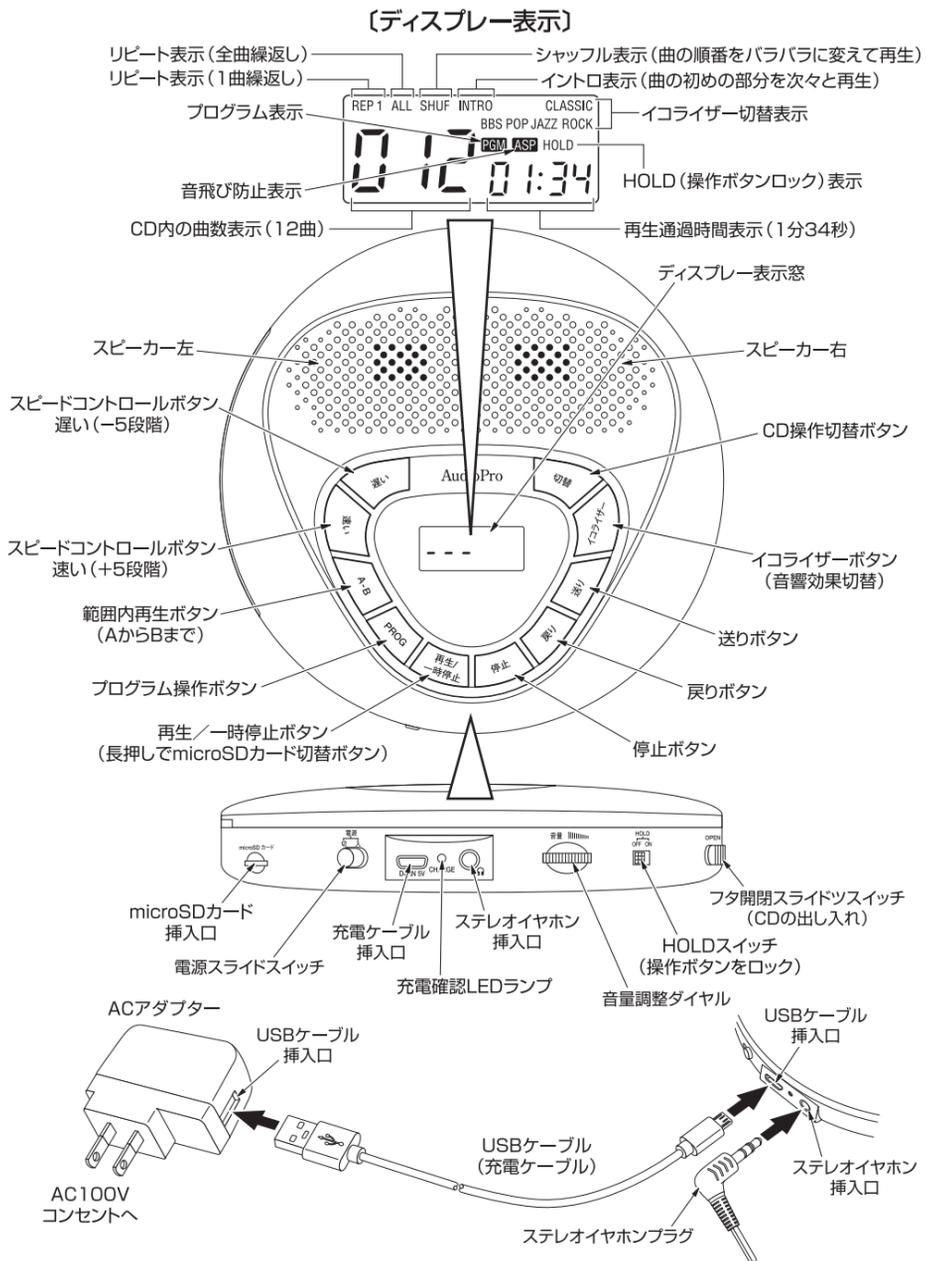
### 注意

●高温多湿の場所に設置しないでください  
正常な機能を維持し、末永くお使いいただくために、お風呂場の近くやストーブ、直射日光の当たる場所など、高温や多湿の場所ではお使いにならないでください。変形したり、故障の原因となることがあります。

●汚れを取るときは

汚れをとる場合は、柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどい場合は、水に浸した布を固く絞ってから拭き取ってください。このとき、必ずACアダプターを本体から抜いてから行ってください。研磨剤や強力な洗剤は、本体の仕上げを傷つけることがありますので、絶対に使用しないでください。また、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。変質したり、曇ったりすることがあります。

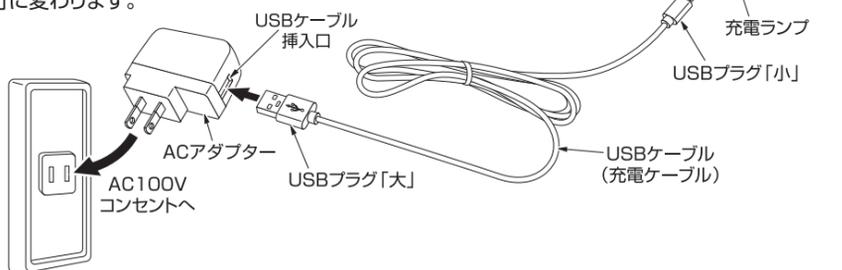
# 各部の名称



# 充電方法

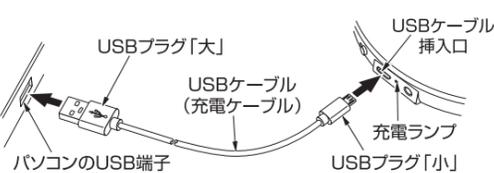
## 電源コンセントからの充電方法 (ACアダプターを使用)

- USBケーブルをACアダプターのケーブル挿入口にUSBプラグ「大」を差し込み、もう一方のUSBプラグ「小」を本体のUSBケーブル挿入口に差し込みます。
- 充電ランプが「赤」に点灯し、充電が開始されます。充電が完了するとランプは「緑」の点灯に変わります。



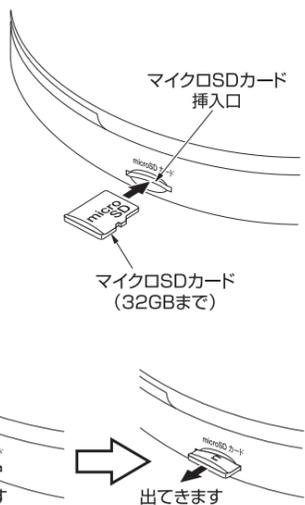
## パソコンからの充電方法 (USBケーブルを使用)

- USBプラグ「大」をパソコンのUSB端子に差し込むことで充電することができます。もう一方のUSBプラグ「小」を本体のUSBケーブル挿入口に差し込みます。
- 充電ランプが「赤」に点灯し、充電が開始されます。充電が完了するとランプは「緑」の点灯に変わります。



# microSDカードの聴き方

- microSDカードを表側を上にして挿入口に差し込みます。奥まで正しく差し込まれると奥で止まり、セット完了です。
- 電源を入れるとCDの再生状態になっていますので、microSDカードを聴くために「再生/一時停止」ボタンを長押しするとmicroSDカードの準備が完了します。microSDカードが入っているときは自動で再生が開始されます。
- 基本操作および、いろいろな再生方法、スピードコントロール、再生範囲内の指定などCDの操作と同じように聴くことができます。(CDの聴き方参照)



- microSDカードの取り出しは、入れた状態でさらに奥に押し半分ほど出てきますので、そのまま取り出してください。

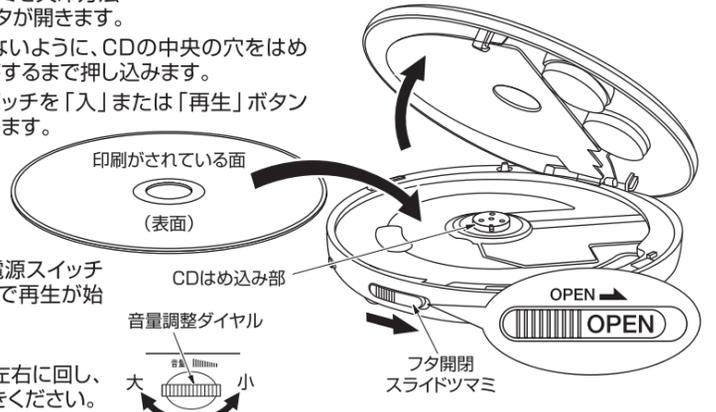
※本機はCDからmicroSDカードへの録音はできません。(再生専用です)

# CDの聴き方

## CDの基本操作

※停止状態でしばらく(約30秒間)操作をしないと、電池の消費を防ぐために自動的に電源が切れます。このスリープ状態で「再生」ボタンを押すと電源が入り再生が始まります。

- フタ開閉スライドツマミを矢印方法にスライドさせるとフタが開きます。
- CDの裏表を間違えないように、CDの中央の穴をはめ込み部にカチッと音がするまで押し込みます。
- フタを閉め、電源スイッチを「入」または「再生」ボタンを押すと音楽が始まります。
- 電源スイッチを「入」の状態でもCDを入れ、フタを閉めると自動で再生が始まります。
- CDが入った状態で電源スイッチを「入」にすると自動で再生が始まります。
- 音量調整ダイヤルを左右に回し、好みの音量でお聴きください。



- 再生中に「再生/一時停止」ボタンを押すと一時的に停止します。もう一度押すと再生が再開されます。
- 再生中または停止中に「送り」ボタンを押すと1曲先を再生されます。くり返し押し、押した数だけ先の曲を再生します。「戻り」ボタンを押すと1曲後を再生されます。くり返し押し、押した数だけ後に戻り、曲を再生します。

## レジューム機能

- 電源を入れると前に電源を切ったところから自動的に再生される機能です。「PROG」ボタンを長押しするとON-OFFの切替ができます。OFFの状態だとCDの最初の曲から再生が始まります。

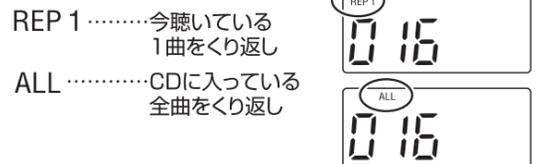


## CDの取出し

- 「停止」ボタンを押すと音楽が止まります。もう一度長押しすると電源を切ることができます。
- スライドつまみでフタを開け、CDはめ込み部に指を添えて、CDの端を少し持ち上げてCDを取りはずしてください。CDが傷つかないようにていねいに取り扱いください。

## リピート再生

- 「切替」ボタンを何度か押してディスプレイに右図のようなマークを表示させて「再生」ボタンを押すと曲をくり返し再生します。「停止」ボタンを押すと解除されます。



## シャッフル再生

- 「切替」ボタンを何度か押してディスプレイに右図の「SHUF」を表示させて「再生」ボタンを押すと全曲の順番が不規則に入れ替わって再生されます。「停止」ボタンを押すと解除されます。



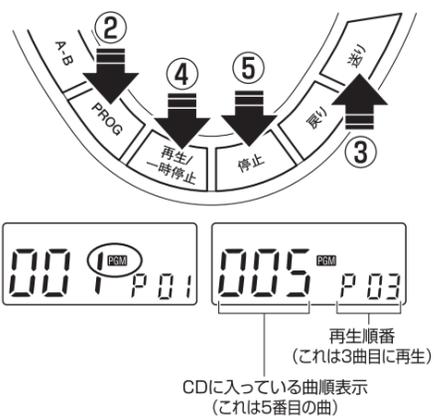
## イントロ再生

- 「切替」ボタンを何度か押してディスプレイに「INTRO」を表示させて「再生」ボタンを押すと曲の最初の10秒間を再生し、また次の曲の最初の10秒間を再生と続きます。「停止」ボタンを押すと解除されます。

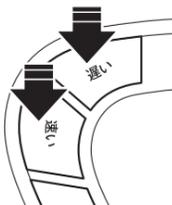


## プログラム再生

- ① お好みの曲順にプログラム再生できます。
- ② 「停止」ボタンを一度押し、停止状態で「プログラム」ボタンを押すとディスプレイに「PRM」表示が出ます。
- ③ 「送り」ボタンを押し曲番を選択し、「プログラム」ボタンを押すと登録されます。これをくり返し曲順を登録してください。32曲までプログラムすることができます。
- ④ 「再生」ボタンを押すと登録した順に再生されます。
- ⑤ プログラム再生を終了するには、「停止」ボタンを押すと「PRM」表示が消えて解除されます。



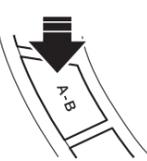
## スピードコントロールの使い方



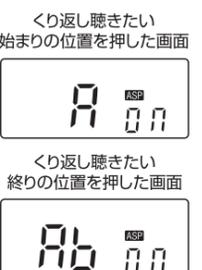
- 再生中に「速い」ボタンを押すと再生スピードが速くなり、ディスプレイに「SP 1~5」が表示され押すたびに速く再生され、5段階に調整できます。
- 再生中に「遅い」ボタンを押すと再生スピードが遅くなり、ディスプレイに「SP -1~-5」が表示され押すたびに遅く再生され、5段階に調整できます。
- 「停止」ボタンを押すと解除されます。



## 範囲内再生機能 (A-B)



- くり返して聴きたいところを指定して、くり返して再生することができます。
- 再生中にくり返して聴きたいところに来たら「A-B」ボタンを押し、そのまま再生して、くり返して聴きたい終わりのところで再び「A-B」ボタンを押します。指定したところがくり返し再生されます。
- 「停止」ボタンを押すと解除されます。



## イコライザー (音響効果切替)

- 「イコライザー」ボタンを何度か押し、ディスプレイに「音響効果文字」を表示させ、音楽に合った音響効果を音楽を再生してお楽しみください。

